

ティンパニストかく語りき

2017.8.29 搬入

著: 近藤高顯 (こんどう たかあき)

世界的ティンパニストの
叩き上げオーケストラ人生！！中学1年生のある日、
私の人生を決める1通の書留が届いた。……もしこの出来事がなかったら、
私が音楽の道に進むことも、
ティンパニ奏者になることもなかったら。 (本文より)カラヤンやチェリビダッケ、朝比奈 隆、小澤征爾ら巨匠
たちから絶大な信頼を得、さまざまな名門オーケストラの
演奏会に出演。第二の指揮者とも言われるティンパニスト
ならではの視点で語られるオーケストラ事情！

CONTENTS

● 第1章 “叩き上げ” 人生のはじまり

運命を変えたLPのアンケートはがき
我が師、フォーグラーとの出会い
ベルリン・フィルハーモニーホールで学んだこと
もう一つの修業、バチ作りと革張り
ベルリン・フィル黄金期のティンパニ・打楽器セクション 他

● 第2章 オーケストラの現場で“叩き上げ”

留学を終えて始まった現場での“叩き上げ”
マエストロ朝比奈との思い出
マイスター、エーネルトを訪ねて 他

● 第3章 “他流試合”で学んだこと

カラヤンの振り違い事件
ぶっつけ本番、“組板の上の鯉”の私
忘れ得ぬ名演！ マーラーの交響曲第2番“復活”
和太鼓奏者、林 英哲さんとの協演 他

● 第4章 ティンパニストの恐怖の一瞬

ティンパニ奏者の役割、そしてそこに求められるものとは？
ティンパニストの恐怖の一瞬！
私が出会った素晴らしいティンパニ奏者たち 他

● 第5章 大作曲家たちはティンパニをどのように書いたか？

バッハの“クリスマスオラトリオ”からホルストの“惑星”へ
ティンパニは“騎馬隊”からオーケストラへ
ベートーヴェンはティンパニの革命家である！
ティンパニストは、いつだって“ソリスト” 他

● 本体価格：1,500円(税別) ● 体裁：四六判／右開き／248p

● ISBNコード：978-4-05-800818-8 C0073

近藤高顯 Timpanist
Takaaki Kondo叩き上げ
オーケストラ人生ティンパニスト
かく語りき

Gakken



近藤 高顯 (こんどう たかあき)

東京藝術大学卒業後、ベルリンにてベルリン・フィルの名ティンパニスト、フォーグラーに師事。現在、新日本フィルハーモニー交響楽団首席ティンパニ奏者。国内外のさまざまな演奏会にも出演するほか、音楽大学で後進の指導にもあたっている。